



令和4年

12月号

広栄自治会便り

自助、互助、共助、公助で安心・安全・楽しい地域。自治会に加入しましょう。

1、公民館改修落成式

11月1日火曜日午後3時30分から公民館の改修工事の落成式を行いました。
多くの参加者と公民館のリニューアルを喜び、余興を楽しみました。



2、自主防災組織準備委員会

11月9日の評議員会で自主防災組織準備委員会の立上げを全会一致で承認しました。
令和5年4月の定期総会で自主防災組織設立の承認を得て正式に発足する予定です。

3、避難所生活体験学習

11月18日から19日まで自主防災組織準備委員会の主催で小学生、中学生を対象に
避難所生活体験学習を公民館で行いました。浦添市役所防災危機管理課の講話を熱心に
聴いていました。その後、バーベキューとキャンプファイヤーを楽しみました。



防災についての講話



仮設テント



バーベキュー



花火・キャンプファイヤー

4、自治会費、分担金、歳末助け合い共同募金の集金

12月1日木曜日午後1時から3時まで公民館で自治会費、分担金、歳末助け合い共同募金を集金します。共同募金は200円です。宜しくお願いします。

5、CGG(クリーン・グリーン・グレイシャス)運動＝健全な環境づくり

12月18日日曜日午前9時からCGG活動をします。ご協力をお願いします。

6、自治会員の声 御挨拶 7班 島袋 幸雅(常幸寺住職)

皆さんお元気ですか。いつもお世話になっております。私、転んで尻を打って伏せております。会員の皆様のご健勝を心からお祈り致しています。「川柳」を送ります。宜しくお願い申し上げます。 川柳三題

- 一、寺の植木の一言 ・寺の木に お年を問えば 加齢の一言
- 二、公衆トイレの心得 ・あわてずに 外に洩らすな 松の露
- 三、坊主の持つ扇子問答 ・何故坊さんは 扇子を持つの センスがないから見せるため
字余りも多いですが平にお赦しを。

7、 自主防災組織

活動事例 :三重県 津市

まずは避難所運営に必要な資機材の選定と避難所運営のルールを決めることからスタート。次に防災に対する様々な啓発活動や研修会を実施。地域住民が中心となり小中学校・行政と協働して運営。毎年続けることで啓発活動や各種訓練への参加者が多くなり発災時に協力してもらえる人材の育成にも繋がった。今後は登下校中の発災時における安全確保についてどう対応していくか学校と協議していく予定。

〒901-2101 沖縄県浦添市西原2-3-7 1階 浦添市地域包括支援センターゆいまある 宮城

*自治会長連絡先・090-1943-8789(玉那覇) 月曜日から金曜日の午後1時～5時まで公民館に常駐しています。

民生委員児童委員 比嘉ちか子 090-9782-7198、お気軽にご相談ください。